

学校支援会報

■平成30年12月28日発行 第9号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部 事務局

感動をありがとう！ 室中太鼓

室根中学校では、2・3年生の希望者が参加して取り組む「室中太鼓」の活動が行われ、本年度は、26名が7月から練習を重ねてきました。

10月、室根大祭「創作太鼓フェスティバル」の舞台で初披露。観光客など一般の観客が大勢観ている前で緊張しながら、練習の成果を発揮しました。

11月、「室根中学校文化祭」「むろね産業文化祭」「むろね音楽会」と回を重ねるごとに、力強く、息の合った見事な演奏を披露しました。

7月から11月まで、長期間にわたりご指導いただいたむろね南流太鼓の奥野幸市さん、本当にありがとうございました。



「練習の成果を 初披露」創作太鼓フェスティバル



「ラストステージ 思いを込めて」むろね音楽会

工夫が いっぱい！ 壁面装飾

室根西小学校で12月7日、今年4回目の壁面装飾を行いました。

今回は、「冬」をテーマに、雪の中で楽しく遊ぶかわいい動物たちと雪だるまを作りました。動物たちが首に巻いているマフラーや帽子は、少しでも布の質感を出すため、フェルトで作ってみました。フェルトを使用したことによって、紙とは違った温かみのある作品に仕上がりました。雪の結晶作りは細かい作業でしたが、ボランティアのみなさんは、「楽しいね～」と話しながら作業をしてくださいました。

今年最後の壁面装飾でしたが、とても素敵に仕上がりました。年間を通してご協力いただいたボランティアのみなさん、本当にありがとうございました。



「みんな なかよく 雪あそび！」

バケツ稲 稲刈り～稲こき体験！

室根東小学校では、5年生が、バケツを使用して稲作体験を行っています。

11月5日、5年生17名が、JA いわて平泉の鈴木義仁さんのご指導のもと、稲刈り体験を行いました。

一人ひとり、自分のバケツ稲を鎌で刈り取り、ワラで束ね、一人一束の稲をハセにかけました。稲をワラで束ねる作業では、ワラがゆるまないように、稲が抜けないように気をつけながら、真剣に取り組みました。



鎌で 刈り取り



抜けないように 束ねます



一人ひとり 自分で束ねた稲を ハセにかけました

稲刈り体験から約一週間経った11月14日、JA いわて平泉の鈴木義仁さんと佐々木和信さんに準備していただいた「せんばこき」や「とうみ」を使って、稲こき体験を行いました。

体験を終えた子どもたちは、「今は、機械ですぐにできるけれど、昔の人は手でやっていたので大変だと思った」「今まで、水をあげたり、調べ学習をやってきてよかった」などと感想を話してくれました。

春の苗植えからスタートしたバケツ稲作。子どもたちは、苗植え、水やり、観察、稲刈り、稲こきなどの体験を通して、たくさんのことを学びました。

JA いわて平泉の鈴木さんはじめ、ご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました。



しっかり 引きます



重いもみが 下に落ちます



こんなに 穫れました！

みんなの 楽しい クリスマス！

室根東小学校で11月16・19・29日、ボランティアの小山純子さんにご協力をいただき、クリスマスイメージした展示コーナー装飾を行いました。

今回は、大小のクリスマスツリーを中心にした装飾を計画。緑色と黄緑色の画用紙で作った大小のクリスマスツリーには、星や雪の飾りやシールを貼り、ツリーのまわりには、ボール紙や包装紙で作ったプレゼントボックスを置きました。ピンク色の折り紙で作ったケーキは、本物そっくりでとてもおいしそうです。

ガラス窓には、折り紙や色画用紙で作った雪の結晶とポインセチアの切り紙を貼りました。カラフルな装飾に彩られ、明るく楽しいコーナーになりました。

お忙しい中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。



おいしそうな ケーキ



カラフルな プレゼント



「楽しい クリスマス！」